

2017年度

プログラミングコンテストを通じた ITエンジニア育成プロジェクト

ガイダンス

名城大学理工学部情報工学科

- 柳田 康幸
- 高橋 友一
- 向井 利春
- 渡邊 晃
- 旭 健作
- 鈴木 秀和

- **Meijo Strategy-2026**

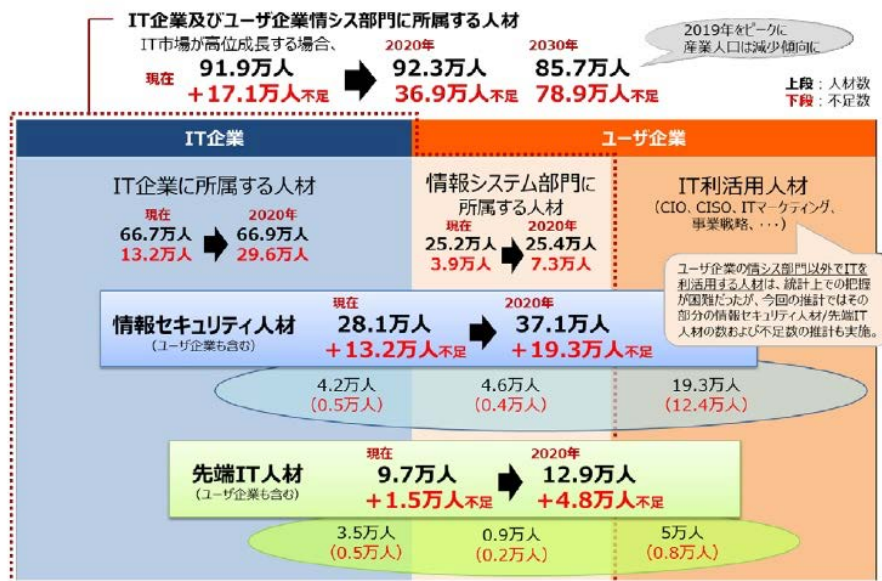
- 2015年度から開学100周年にあたる2026年を目標年とする新たな戦略プラン【通称：MS-26】としてスタート
- 多様な経験を通して、学生が大きく羽ばたく「学びのコミュニティ」を創り広げることを目指す
- 在学中に「学ぶ楽しさ」に気づき、卒業・修了後も、楽しみながら学び続けてほしいという思いが込められている

- **学びのコミュニティ創出支援事業**

- MS-26で掲げるビジョンの実現に向け、採択制による事業
- 2017年度から理工学部情報工学科で開始する「プログラミングコンテストを通じたITエンジニア育成プロジェクト」は、この学びのコミュニティ創出支援事業に採択されたもの

● 背景

- IT業界ではエンジニアが不足
- 学科のカリキュラムでは情報工学に共通する基礎科目および情報デバイス、情報処理、情報メディア、情報通信に関する多くの専門科目がラインアップ
- 現在のIT業界でメジャーな開発関連ツールなどを利用した演習や実験を実施する十分な時間を確保することは困難



参考図1. IT人材の需給に関する推計結果の概要

● 目的

1. モチベーションの高い学生のスキルアップを図り、
即戦力となるITエンジニアとして育成
 - 最新のサービスやツールの利用方法の学習
 - 企業のエンジニアによる開発セミナーを実施
 - アイディアソンやハッカソンなどのグループワークを実施
 - プログラミングコンテストなどの参加により、学生の主体性やグループワークを通じた協調性の向上を図る
2. ツールの利用方法やセミナーの内容をビデオ等のオンライン教材として作成
 - プロジェクト参加学生の復習
 - 次年度以降に参加する学生の予習が可能な環境を整備

- **日時・場所**

- 2017/05/16 (火) 2限@N306
- 2017/05/18 (木) 2限@N306

どちらか一方だけ参加

- **概要**

- ガイダンス
- アカウントの作成



- **講師**

- 鈴木 秀和 (名城大学)

- **日時・場所**

- 2017/06/10 (土) 時間・場所調整中 (PMを予定)

- **概要**

- IT業界で広く利用されているビジネス向けチャットツールのSlackと、カンバン方式でプロジェクトやタスクを管理するTrelloに関するセミナー



- **講師**

- パーソナルメディア株式会社 様
- 小菅王春 様 (AppBank株式会社)



- 日時・場所


- 2017/06/17 (土) 時間・場所調整中



- 概要

- iOS/Androidアプリの同時開発ができるプログラミング製品『Monaca』を活用したモバイルアプリ開発セミナー

- 講師

- 岡本雄樹 様 (アシアル株式会社  **Asial** Monacaプログラミング教育アドバイザー)

- 学生時代からベンチャー企業でエンジニアとして働き、アシアルでは通販パッケージの開発や研修事業を担当。現在はプログラミングを通じた人材育成のために活動しております。北は北海道から南は沖縄まで全国の大学・専門学校・高校などを訪問して講演や先生の支援を行っています。

- **日時・場所**

- 2017/07/08 (土) 10:00-16:30 場所調整中

prott



- **概要**

- iOS/AndroidアプリのUIデザインに関するセミナー

- **講師**

- 山本麻美 様 (フリーランス UIデザイナー)

- インディーズ音楽プラットフォームを作りたい一心でWebを独学。そのまま企業からWeb制作の仕事をお願いようになり1997年フリーランスのWebデザイナーに。2010年何気なく参加した日本Androidの会で周囲からそそのかされてAndroid, iOSのUIデザインを始める。「Wishscope」「トレタ」「ビズリーチ」「レシピブログ」等のデザインをしているうちに気づいたらモバイルアプリのUIに特化して仕事をするようになる。講師業が得意で都立商業高校や専門学校などでの講師経験が多い。

- **日時・場所**

- 2017/08/05 (土) 時間・場所調整中 (PMの予定)

- **概要**



- チームでソフトウェアを開発する方法に関するセミナー

- **講師**

- 大塚弘記 様 (株式会社ミクシィ プログラマー)
 - アジャイルソフトウェア開発を現場で推進するプログラマー。アジャイル開発の知識とGitHubを活用し、自動化 (インフラ・テスト) ・開発ワークフローの効率化を推進。1日に何度も機能を安全にデプロイする開発体制の構築を企業やチームに導入した経験を豊富に持つ。2010年ウノウ(株)、2010~12年ジンガジャパン(株)、2012年フリーランス、2013年(株)ミクシィ
 - 著書「GitHub実践入門」など。認定スクラムマスター資格を保有。

• アイディアソン（Idea + Marathon）

- あるテーマについて多様性のあるメンバーが集まり，対話を通じて新たなアイデア創出やアクションプラン，ビジネスモデルの構築などを短期間で行うイベント



• ハッカソン（Hack + Marathon）

- エンジニア，デザイナー，プランナー，マーケティターなどがチームを作り，与えられたテーマに対して，それぞれの技術やアイデアを持ち寄り，短期間（1日～1週間程度）に集中してサービスやシステム，アプリケーションなどのプロトタイプを開発するイベント
- アイディアソン+プログラミング



企業や行政の方たちと
コラボする可能性あり

- **セミナーごとに参加登録すること**
 - 参加人数に応じて会場・開始時間などを決定するため
 - できる限り早めに参加登録をすること
 - 当日参加はお断りする場合あり

- **持込PCの接続申請をすること**
 - ラップトップPCを持ち込んで作業する人は、必ず情報センターにて持込PCの接続申請を行うこと（学生は1人1台申請可能）
 - Webから申請が可能（学内専用）
<http://ccwwin.meijo-u.ac.jp/itc/service/network/motikomi>

- **事前準備, 持ち物をチェックすること**
 - セミナーのページを参照して必要な持ち物を各自で準備
 - 指示された事前設定をしていないと, セミナー当日についてこれなくなる可能性がある
- **出席手続きをすること**
 - 通常の講義と同じように, 学生証をリーダーにタッチ
- **必ず名札をつけること**
 - プロジェクト参加メンバーかどうかを確認します
 - アイディアソン等, 異なる学年でチームを構成するときに便利

名札について

• ネームカード

- 他の人から読めるサイズで名前を記入
(太字をおすすめ)
- 学生証を入れてもOK

一人1セット
受け取って下さい

•ホルダー・ストラップ

- ネームカードを挿入
- ストラップの色で学年を識別

無くさないように！
(無くした場合は購入)



黄 = B1

緑 = B2

青 = B3

赤 = B4以上

- **第5回学生スマートフォンアプリコンテスト**
 - 主催：情報処理学会CDS研究会・MBL研究会
 - 日程：6/16 応募締切, 6月下旬審査結果通知, 8/29-30 本審査
 - 場所：東京電機大学 東京北千住キャンパス
 - <http://contest2017.sig-cds.net/>

- **キャンパスベンチャーグランプリ2017中部大会**
 - 主催：日刊工業新聞社
 - 日程：9-10月頃 応募, 11月 書類審査, 12月 最終審査会, 1/31 表彰式 (2016年度)
 - <https://www.cvg-nikkan.jp/index/chubu/> (2016年度)

- **Next Communication Forum 2017**

- 主催：NTTドコモ，愛知県内の大学研究室（名大，名工大，愛知県立大）
- 日程：10月頃 応募締切，1/7 最終審査（2016年度）
- https://www.nttdocomo.co.jp/campaign_event/tokai/ncf_award/2016.html（2016年度）

- **JPHACKS 2017**

- 主催：JPHACKS2017組織委員会
- 日程：8-9月頃 プレエントリー，10/7 本エントリー締切，10/14 合格発表，11/5-6 HackDay，11/14 AwardDay（2016年度）
- <https://2016.jphacks.com/>（2016年度）

様々なコンテスト情報などを随時Webサイトに掲載予定

- **時代の流れに取り残されないように！**
 - ITは流行り廃りのサイクルが非常に早い。情報収集力が重要
 - 大学の講義は時代に左右されない基礎を勉強
 - 基礎がしっかりしていれば、最新のITを理解できる
- **継続的なプログラミングをしよう！**
 - セミナーに参加しただけで、スマホアプリやゲームが作れるようにはなりません
 - セミナーはみなさんの学びのきっかけに過ぎません
 - 手を動かさなければ、上達はあり得ない
- **アイデアをカタチにする力を身につけよう！**
 - プログラミングできれば、イメージしたものを作れます

- **コミュニケーション能力を高めよう！**
 - 学部1～4年生，大学院生が参加
 - 横の繋がりだけでなく，縦の繋がりを構築しよう
 - オンライン（Slack）だけでなく，Face-to-Faceも重要！

- **新しいことにチャレンジしよう！**
 - セミナーや自学自習で身につけた知識やスキルを活用してプログラミングやアプリコンテストなどに参加しよう
 - 一歩踏み出せば何かが始まる
 - 失敗しても問題ない。チャレンジしなければ何も得られない



アカウントの作成と アプリの設定

本プロジェクトのSlackチームと名前のルールについて

- 本プロジェクトのSlackチーム名

rjms26.slack.com

← MLのアドレス (@の前)
と同じ

- ユーザの名前に関するルール

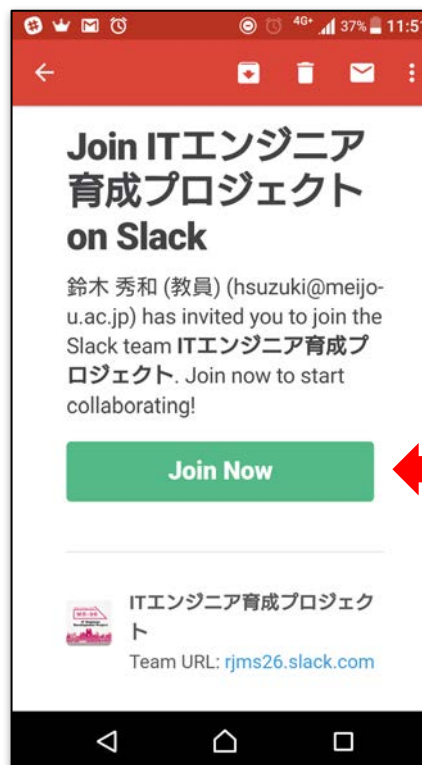
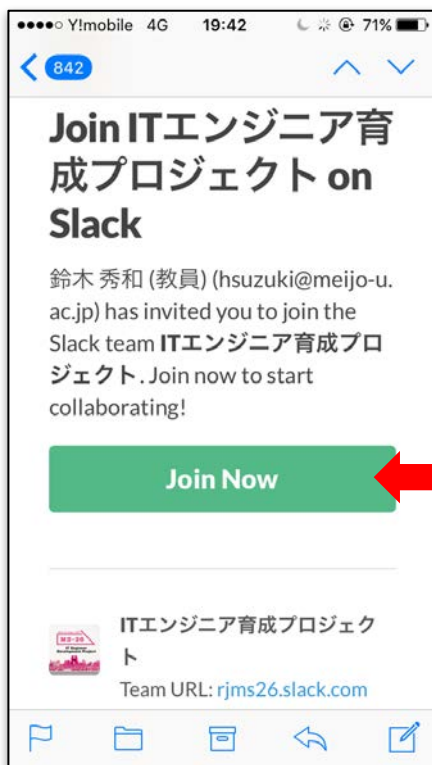
- **First Name** : 日本語の氏名 例 : 情報 太郎
- **Last Name** : 半角丸括弧で学年 例 : (B1)
 - B1 : 学部1年, B4 : 学部4年, M1 : 修士1年, etc
- **Username** : 英語表記でFirstNameとLastNameを半角ピリオド
で連結 (全て小文字) 例 : taro.joho

- 使用するメールアドレス

- 大学Gmailアドレス (学籍番号@ccalumni.meijo-u.ac.jp)

Slackのチームに参加する

- Slackから大学アドレス宛にInviteメールが届いている場合
 - 受信メール内の[Join Now]ボタンをクリック



- Inviteメールが届いていない場合はp.25へ

Usernameの設定

- 英字でFirst Name, 半角ピリオド, Last Nameを入力
 - 全て半角小文字で (例 : taro.joho)
 - iPhoneの場合, Your nameに日本語氏名と学年が記載されているか確認し, [It's ok to...]のチェックを外す



for ITエンジニア
育成プロジェクト

Your name

三浦昌樹

(B2)

Your name will be displayed along with your messages in Slack.

Username

masaki.miura

Please choose a username that is all

numbers, periods, hyphens, and underscores.

Custom rules for this team:

First Nameには日本語の氏名を記入すること (姓と名の間は半角スペースを入れること)。Last Nameには半角で学年 (B1~B4, M1~M2など) を括弧書きで記入すること。例 : First name : 情報太郎 Last Name : (B1)

It's ok to send me email about the Slack service.

Next >



ITエンジニア育成プロジェクト
rjms26.slack.com

Username

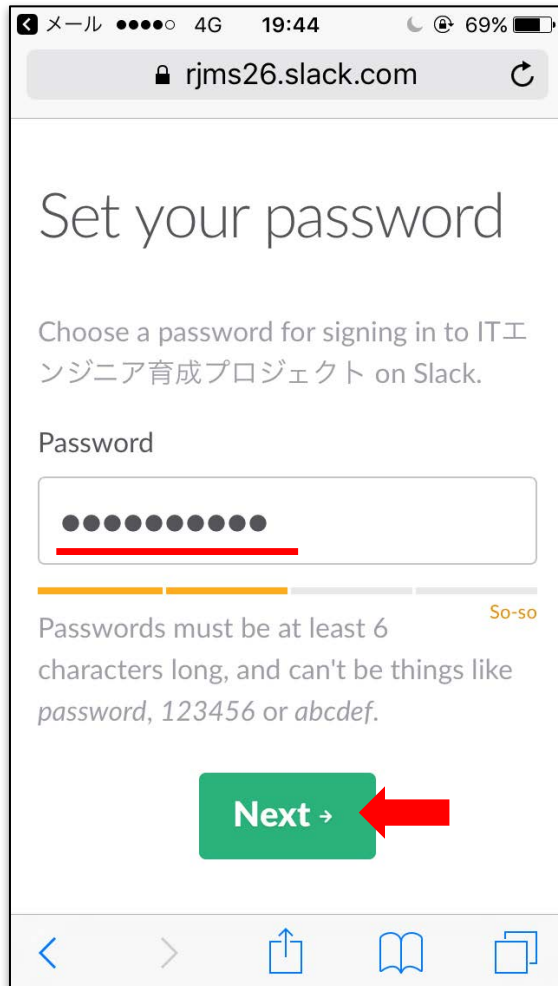
kosuke.hayashi

Your username must be all lowercase. They cannot be longer than 21 characters and can only contain letters, numbers, periods, hyphens, and underscores.

Next

パスワードの設定

- 各自で設定



メール 4G 19:44 69%

rjms26.slack.com

Set your password

Choose a password for signing in to ITエンジニア育成プロジェクト on Slack.

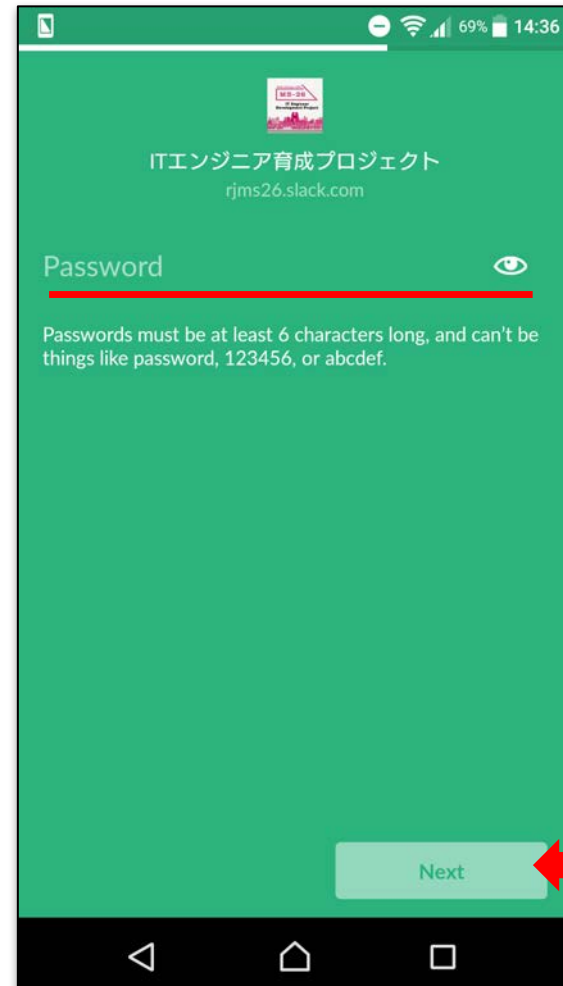
Password

●●●●●●●●●●

So-so

Passwords must be at least 6 characters long, and can't be things like *password*, *123456* or *abcdef*.

Next >



ITエンジニア育成プロジェクト
rjms26.slack.com

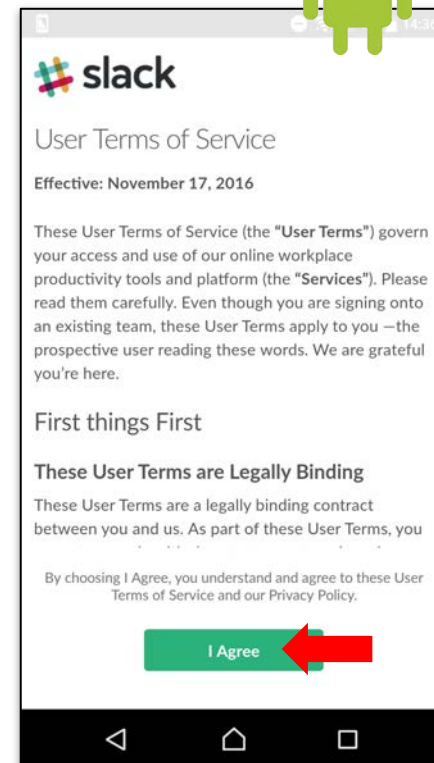
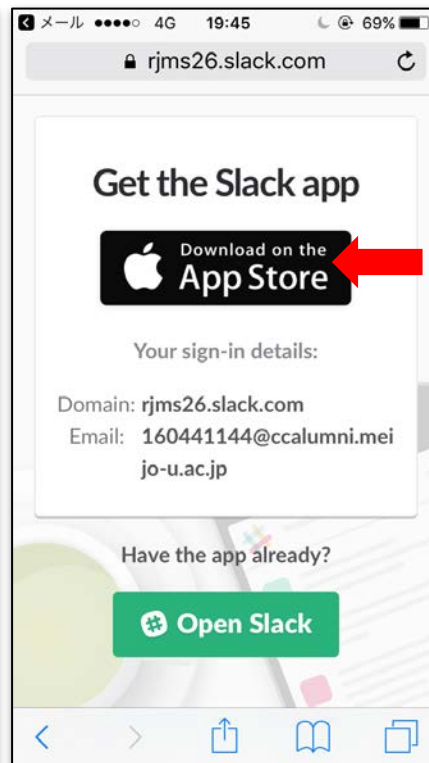
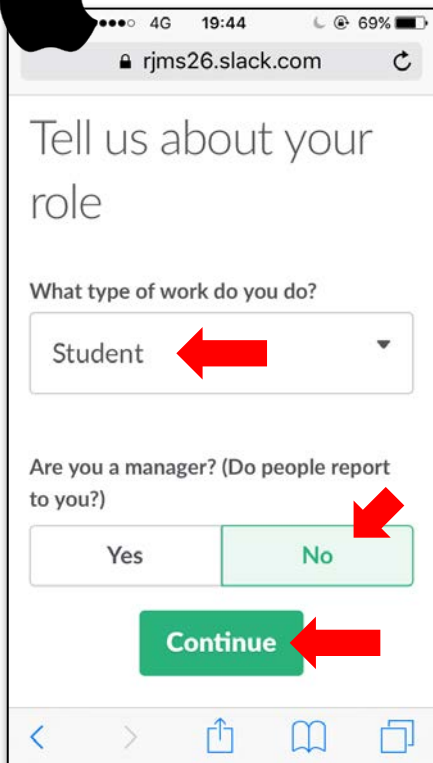
Password

Passwords must be at least 6 characters long, and can't be things like *password*, *123456*, or *abcdef*.

Next

ユーザのサービス利用規約

- iPhoneはユーザの役割を選択
 - What type of work do you do? : **Student**
 - Are you a manager? : **No**
- I Agreeをクリック (p.28へ)
 - iPhoneは3番目の画面が表示されるので, Downloadボタンをタップ



Inviteメールが届いていない場合のアカウント設定

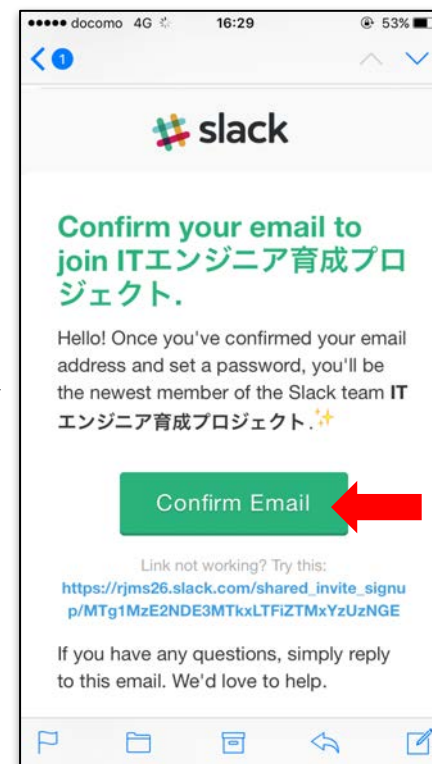
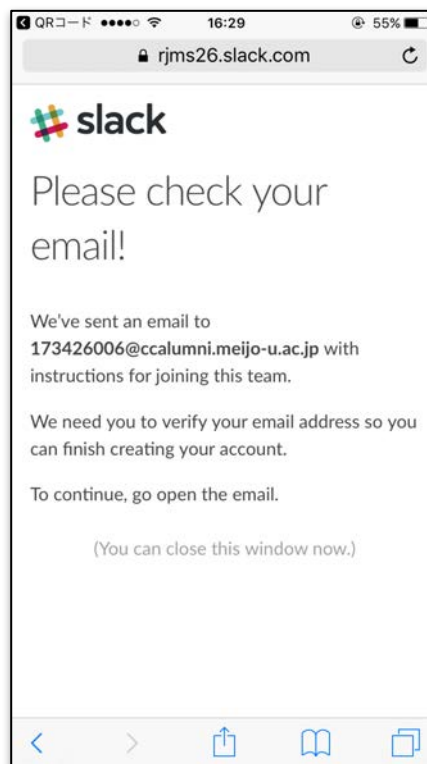
- 右側のQRコードをスキャンしてアクセス
 - このinvite linkは2017/06/16まで有効
 - QRコードを読み取れない人は脚注のURLにアクセス



1. 大学Gmailアドレスを入力
(@ccalumniドメイン)

2. 大学Gmailを確認

3. Confirm Emailをタップ



Inviteメールが届いていない場合のアカウント設定

- ユーザ情報とパスワードを設定

- Your name : First Name=日本語の氏名, Last Name =(学年)
- Username : First Name+半角ピリオド+Last Name (英小文字)

4. Your nameを入力



Join the Slack team for
ITエンジニア育成プロジェクト

Your name

尾久史弥

(M1)

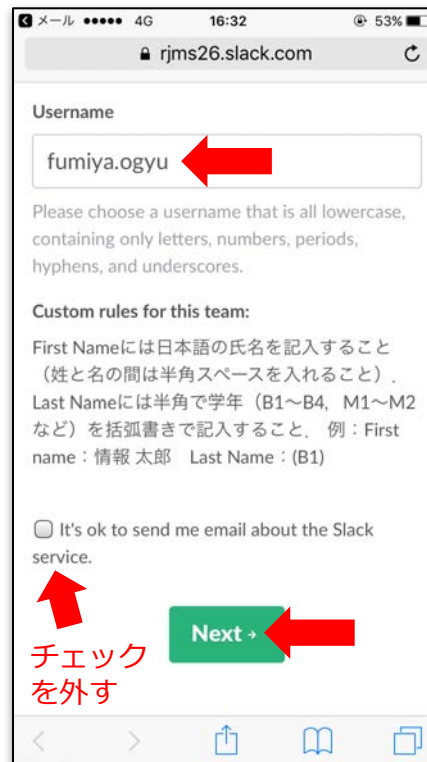
Your name will be displayed along with your messages in Slack.

Username

fumiya.ogyu

Please choose a username that is all lowercase, containing only letters, numbers, periods, hyphens, and underscores.

5. Usernameを入力
チェックボックスは外す



Username

fumiya.ogyu

Please choose a username that is all lowercase, containing only letters, numbers, periods, hyphens, and underscores.

Custom rules for this team:

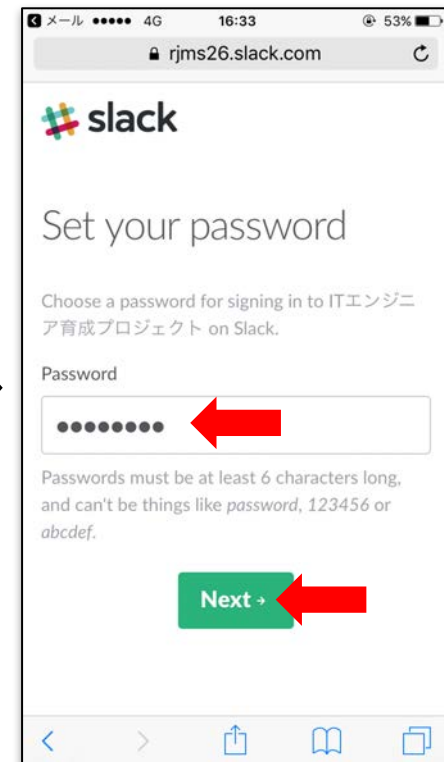
First Nameには日本語の氏名を記入すること (姓と名の間は半角スペースを入れること). Last Nameには半角で学年 (B1~B4, M1~M2 など) を括弧書きで記入すること. 例: First name: 情報 太郎 Last Name: (B1)

It's ok to send me email about the Slack service.

チェックを外す

Next >

6. 各自でパスワードを設定



slack

Set your password

Choose a password for signing in to ITエンジニア育成プロジェクト on Slack.

Password

.....

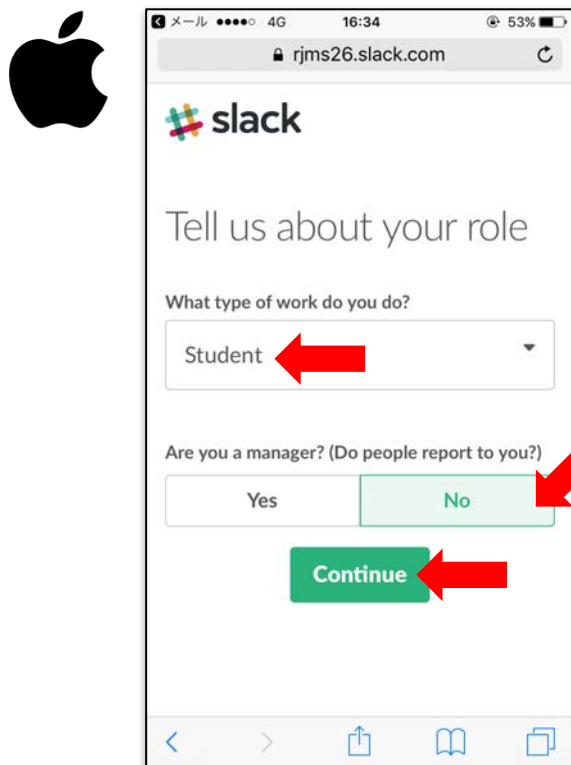
Passwords must be at least 6 characters long, and can't be things like *password*, *123456* or *abcdef*.

Next >

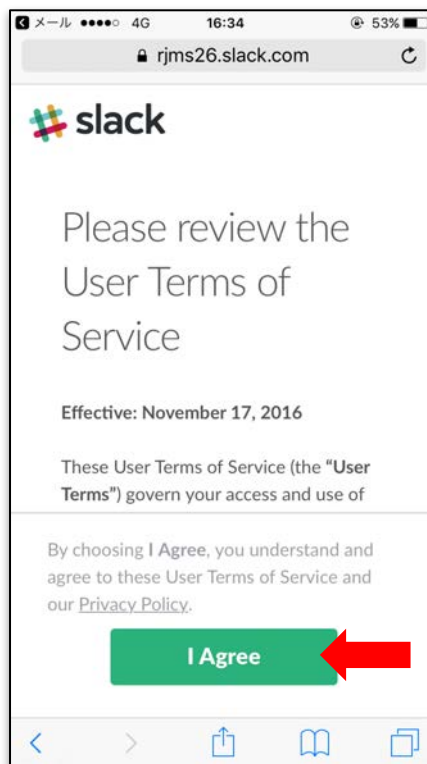
Inviteメールが届いていない場合のアカウント設定

- ユーザの役割を選択, ユーザのサービス利用規約に同意
- Slackのアプリをインストール (p.28へ)

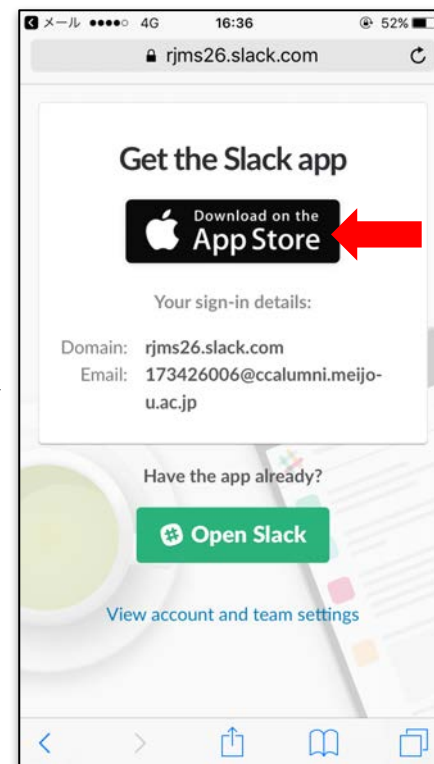
7. StudentとNoを選択



8. I Agreeを選択

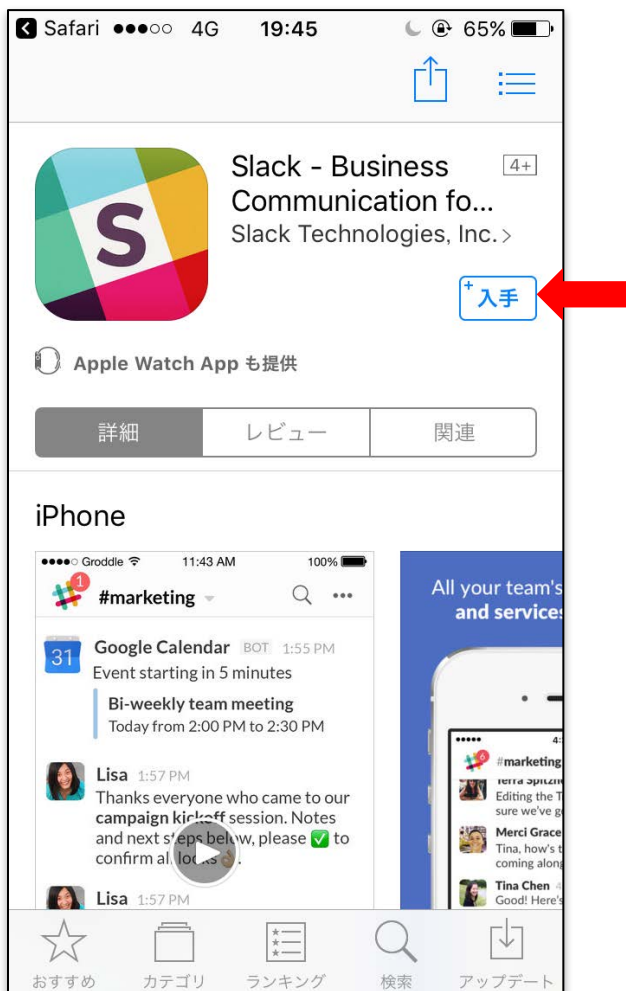


9. Download on the App Storeをタップ



スマホアプリのインストール・設定

- App Storeからインストール

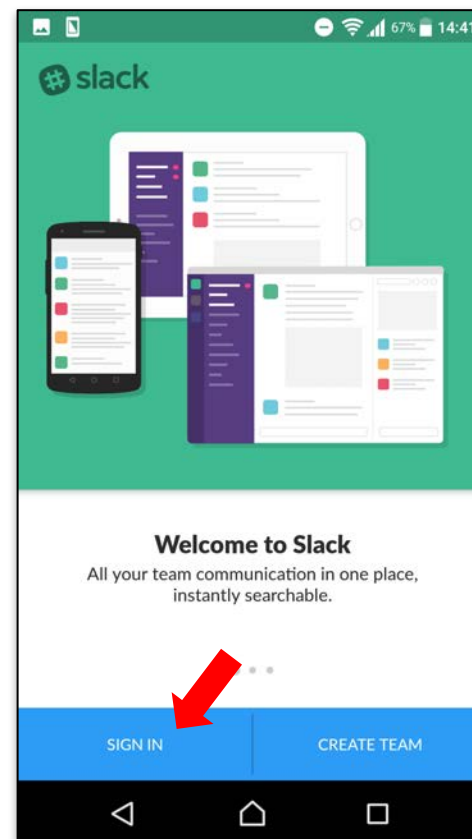


- Playストアからインストール



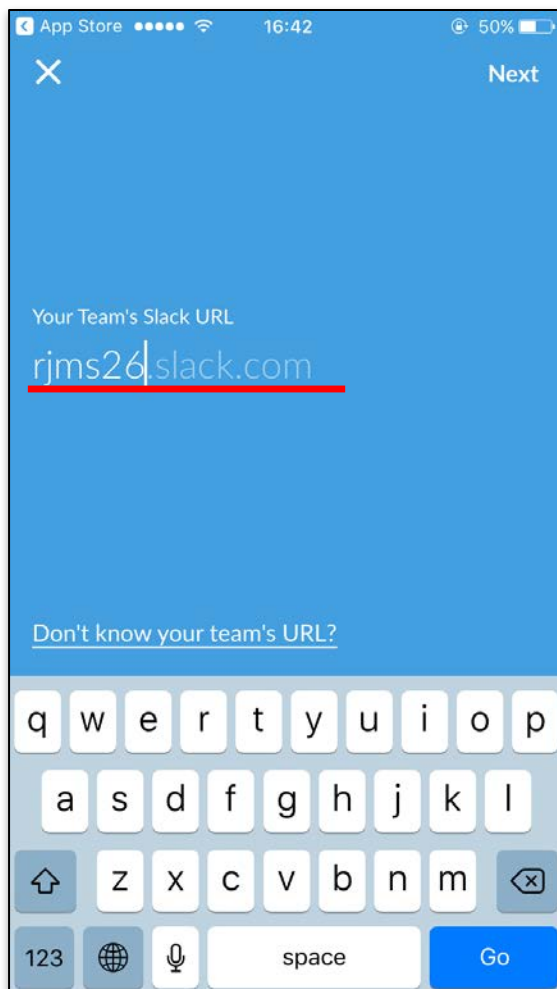
スマホアプリのインストール・設定

- Slackアプリを起動して、Sign inを選択
 - iPhoneの場合、中央図のようにSlackチームとアカウントが自動的に表示された画面に遷移する場合がある。その場合はContinueをタップし、p.34へ移動



スマホアプリのインストール・設定

- チームURL「**rjms26**」を入力（.slack.comは入力しなくてもよい）



App Store 16:42 50%

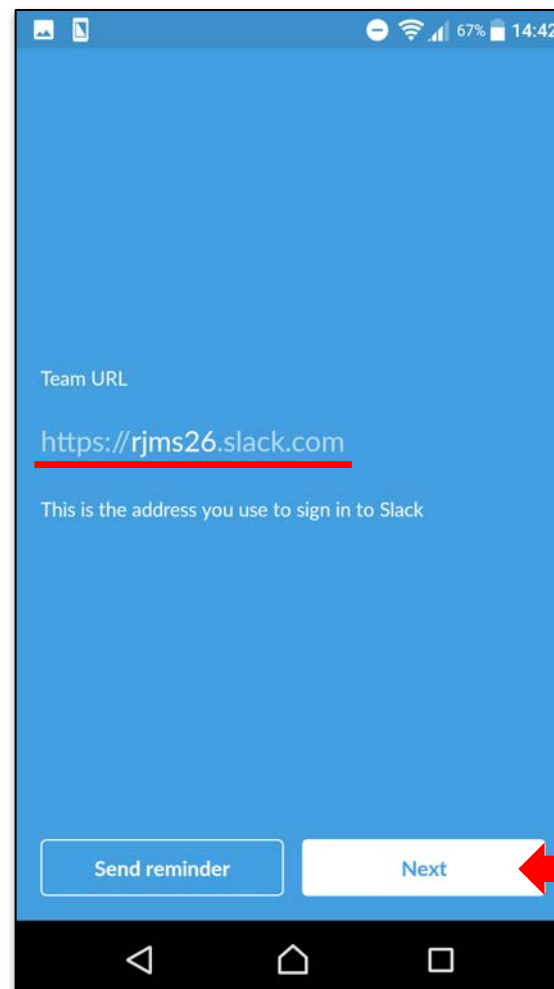
× Next

Your Team's Slack URL

rjms26slack.com

[Don't know your team's URL?](#)

q w e r t y u i o p
a s d f g h j k l
z x c v b n m
123 space Go



14:42 67%

Team URL

https://rjms26.slack.com

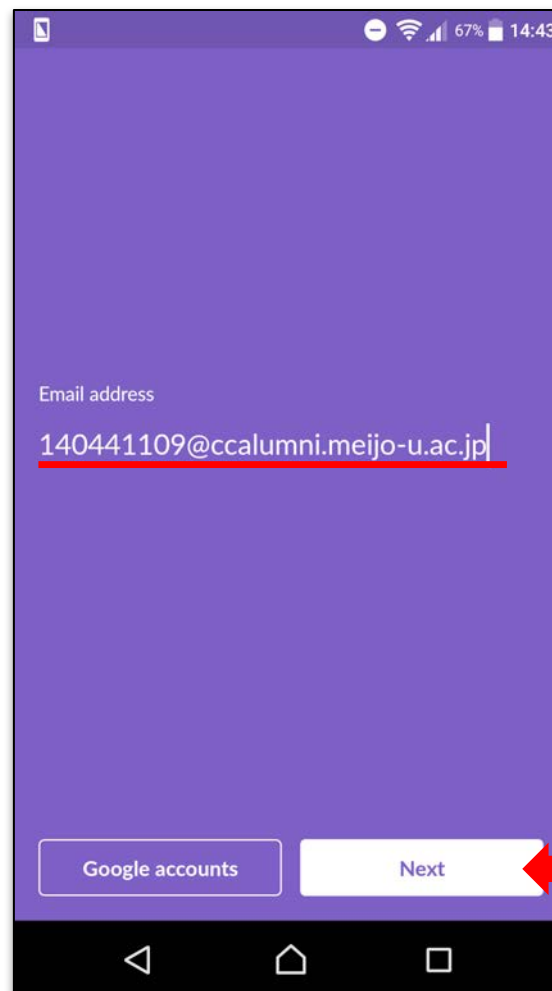
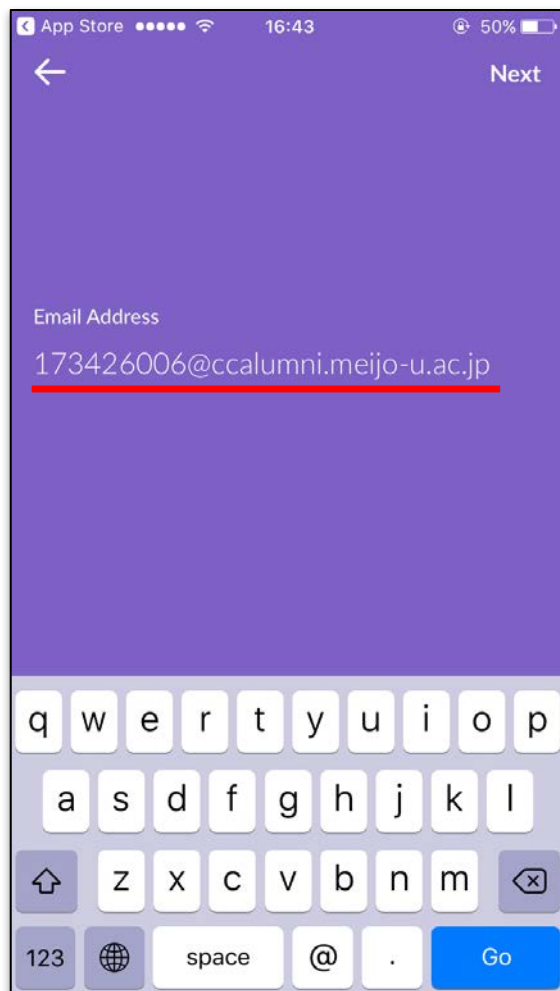
This is the address you use to sign in to Slack

Send reminder Next



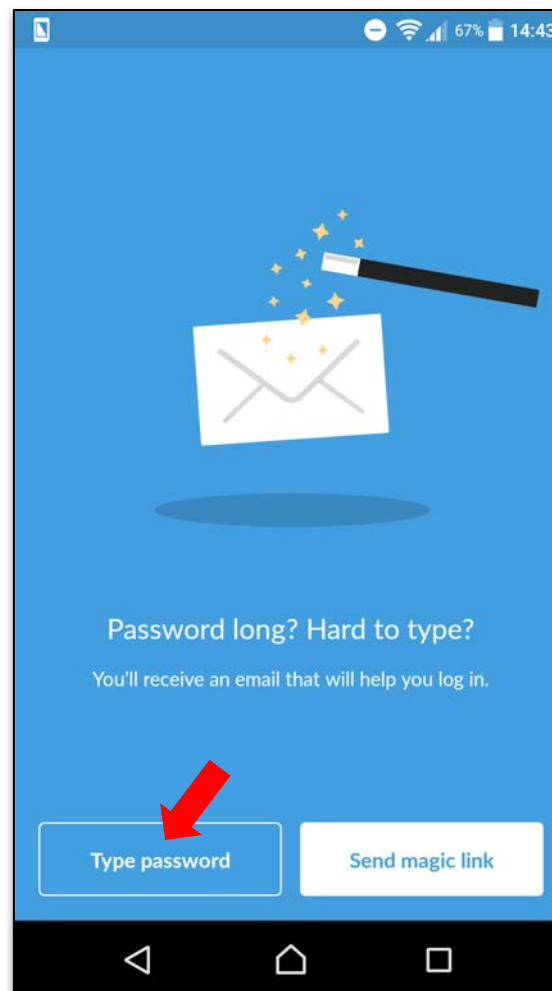
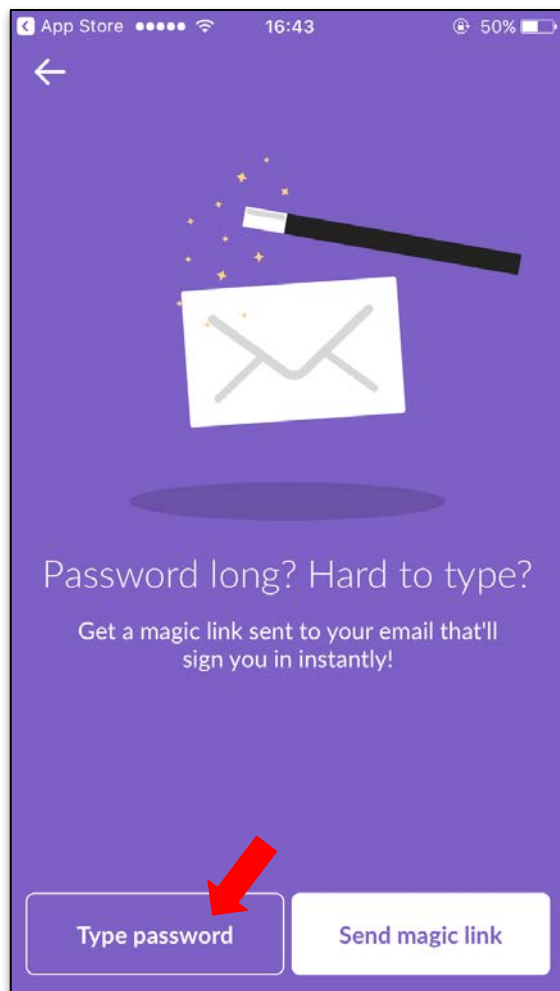
スマホアプリのインストール・設定

- 大学Gmailアドレスを入力（@ccalumniドメイン）



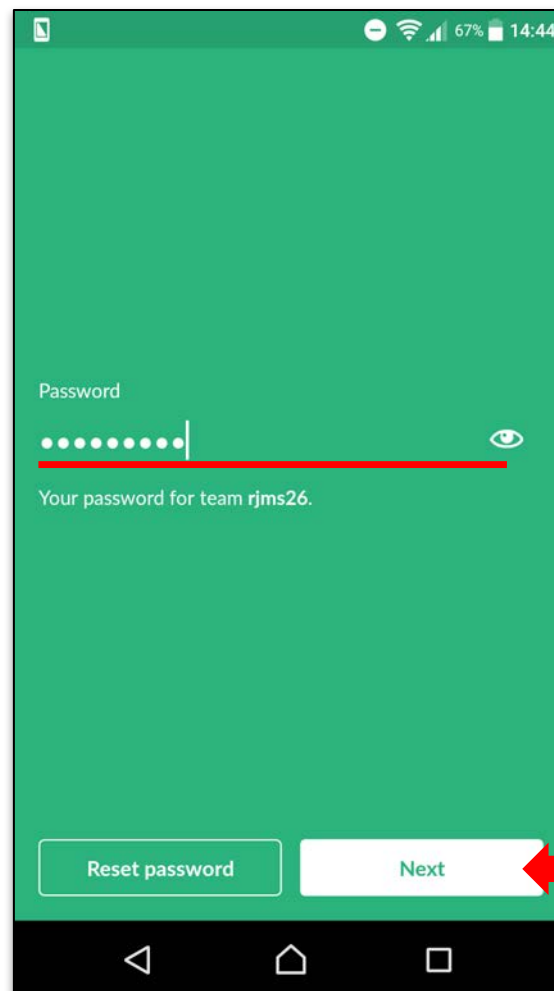
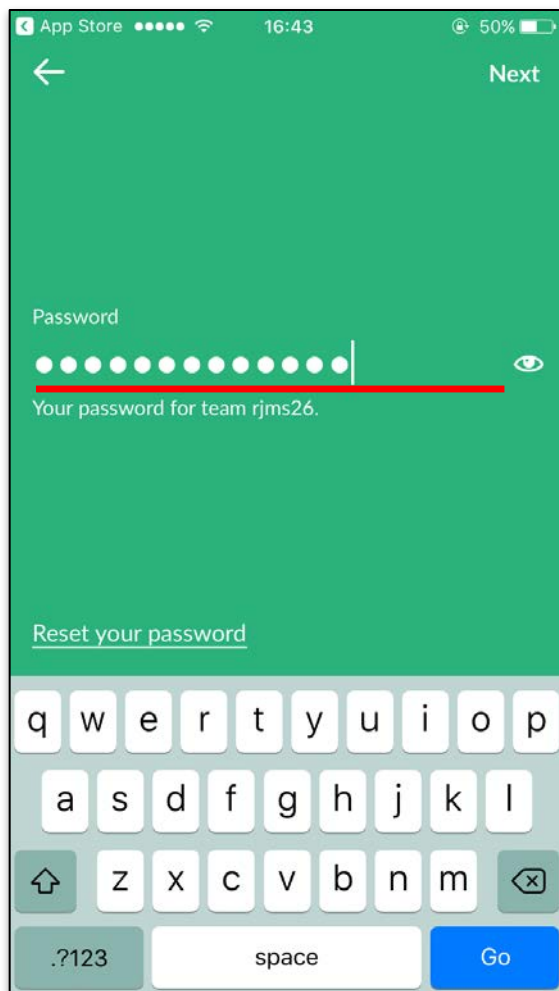
スマホアプリのインストール・設定

- Type passwordをタップ



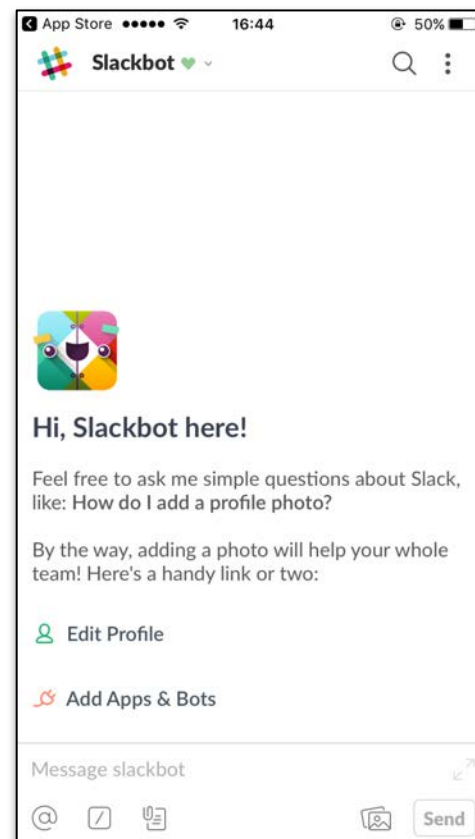
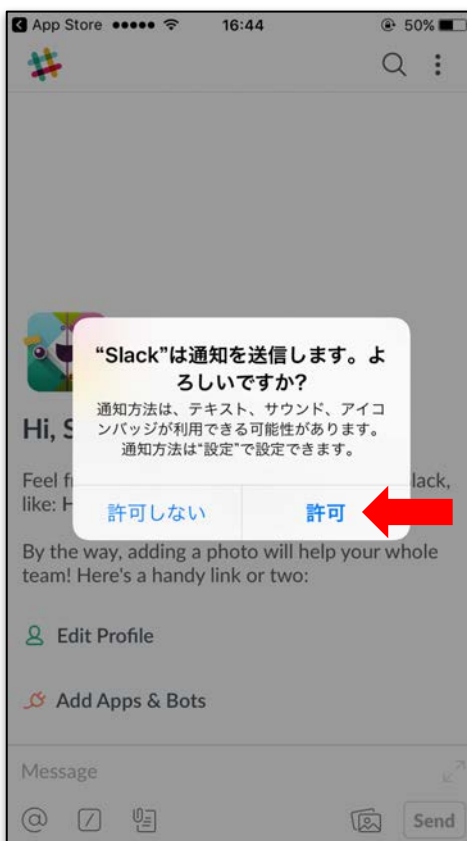
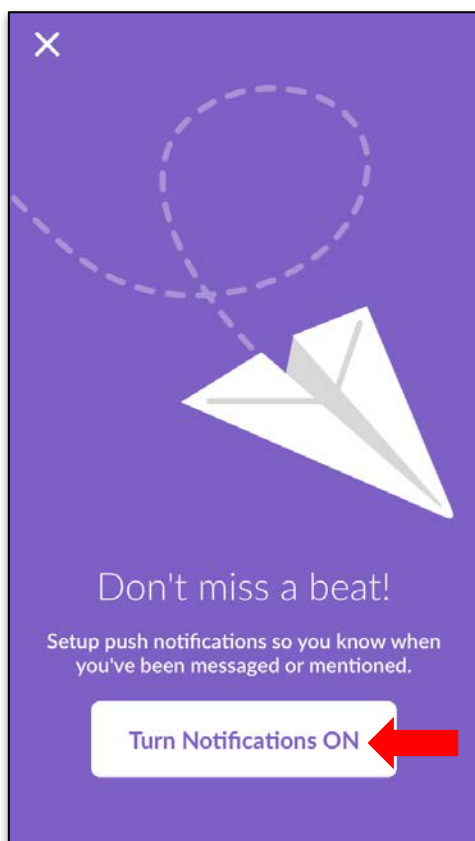
スマホアプリのインストール・設定

- 設定したパスワードを入力してログインを完了する



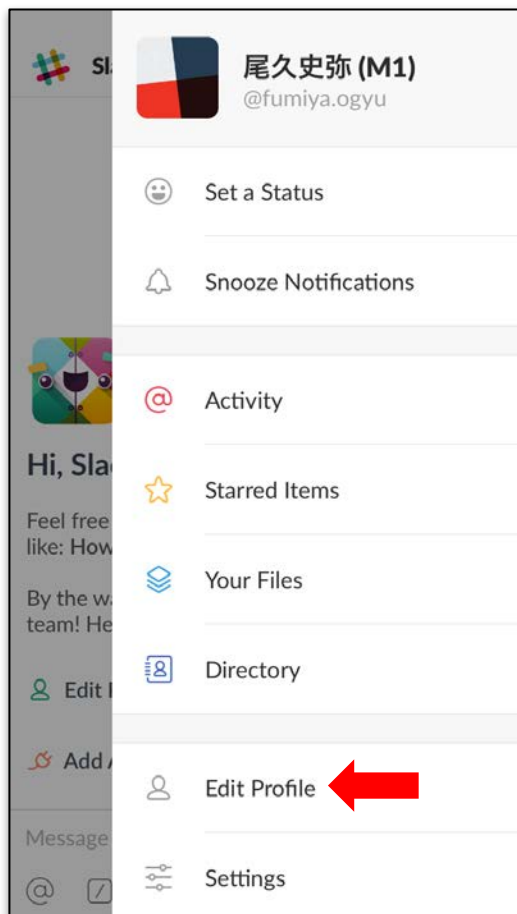
スマホアプリのインストール・設定

- iPhoneの場合, Turn Notifications ONをタップ
 - 通知の送信許可が表示されたら, [許可]を選択
- ログインが完了すると, Slackのメイン画面が表示される

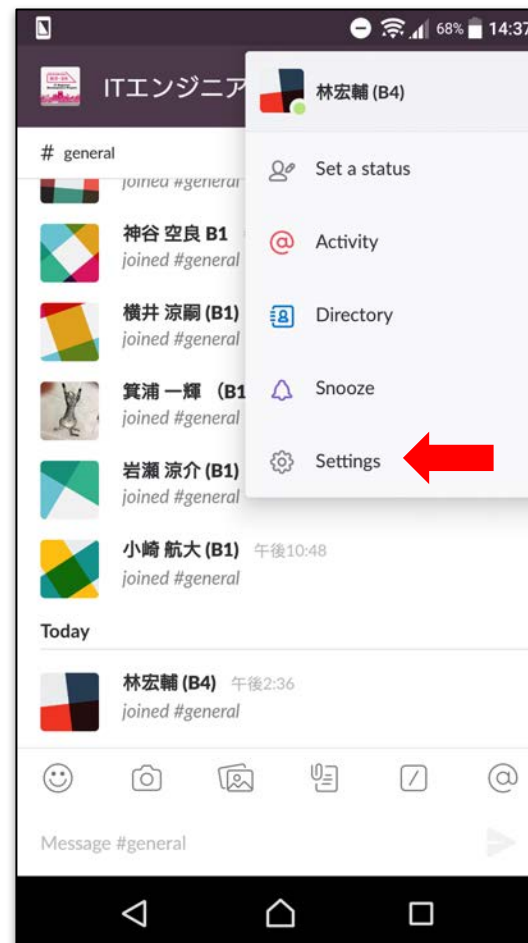


プロフィールアイコンの設定

- 右上のメニューをタップして
 - iPhone : Edit Profileを選択

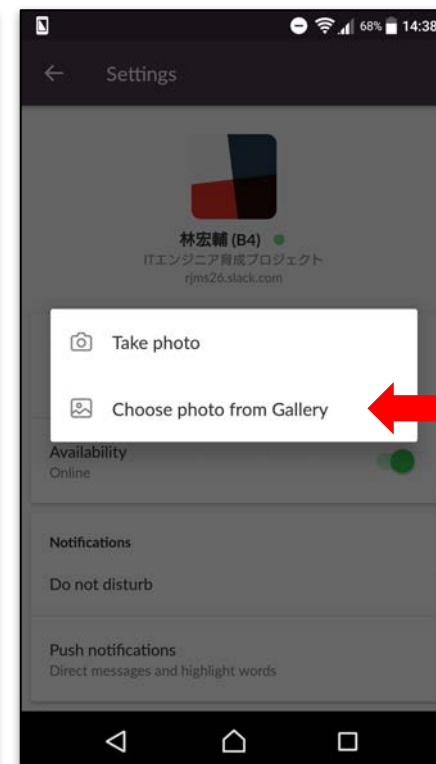
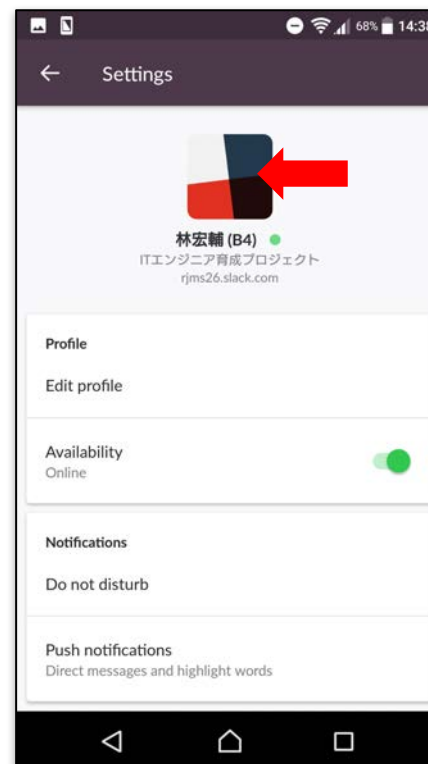
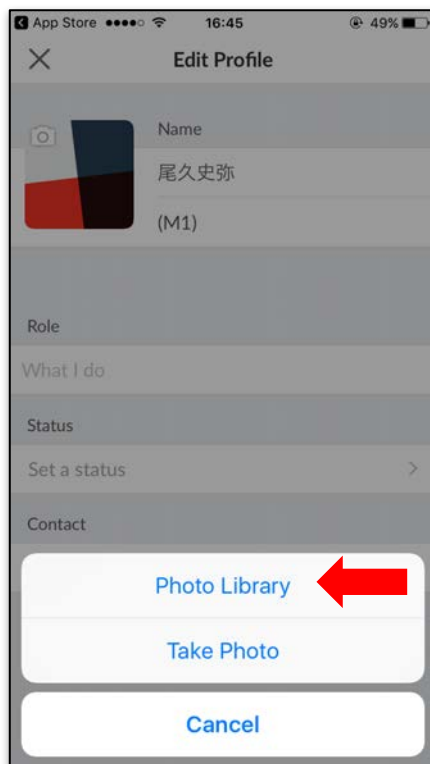


- Android : Settingsを選択



プロフィールアイコンの設定

- プロフィール画像をタップして各自で画像を選択
 - デフォルトのアイコンだと自身を特定しづらいため





アカウントの作成と アプリの設定

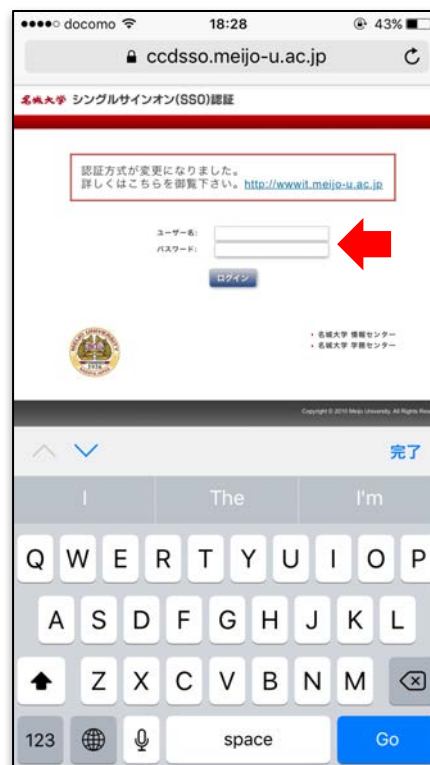
アカウントの作成

- スマホのブラウザでTrelloのサイトにアクセス
 - <https://trello.com>
- [アカウントを作成]ボタンをタップ
 - 下にスクロールして[Googleでアカウントを作成]を選択



アカウントの作成

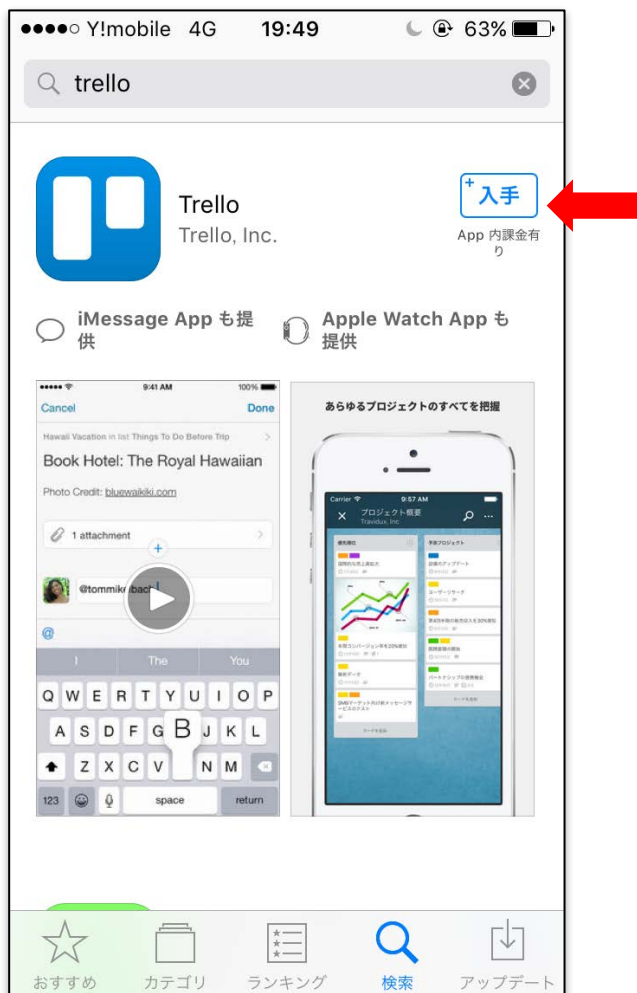
- 大学Gmailアカウントを選択
 - 表示されていない場合は[別のアカウントを使用]を選択し、大学Gmailアドレス (@ccalumniドメイン) を入力
- 大学SSOでログイン
 - 許可のリクエストが表示されたら[許可]ボタンをタップ



スマホアプリのインストール・設定

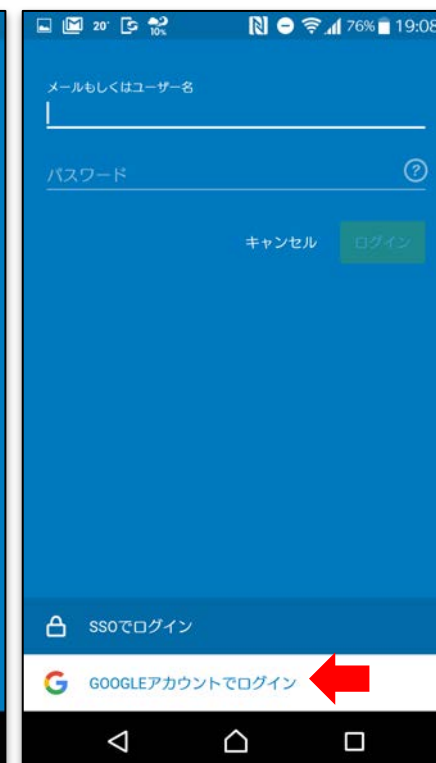
- App Storeからインストール

- Playストアからインストール



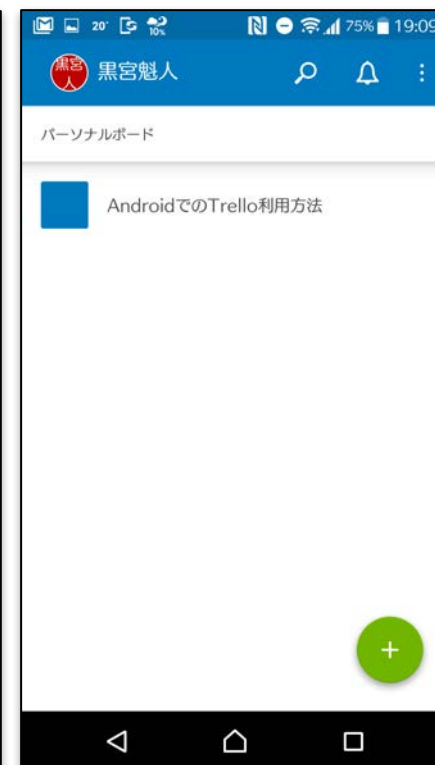
スマホアプリのインストール・設定

- Trelloアプリを起動して, ログインを選択
- Googleアカウントでログインを選択



スマホアプリのインストール・設定

- 大学Gmailアカウントを選択してログイン
 - 大学SSO認証が要求されたら、いつも通りログインすればよい





slack



PC・MACでの使い方

WebブラウザでSlackを利用する

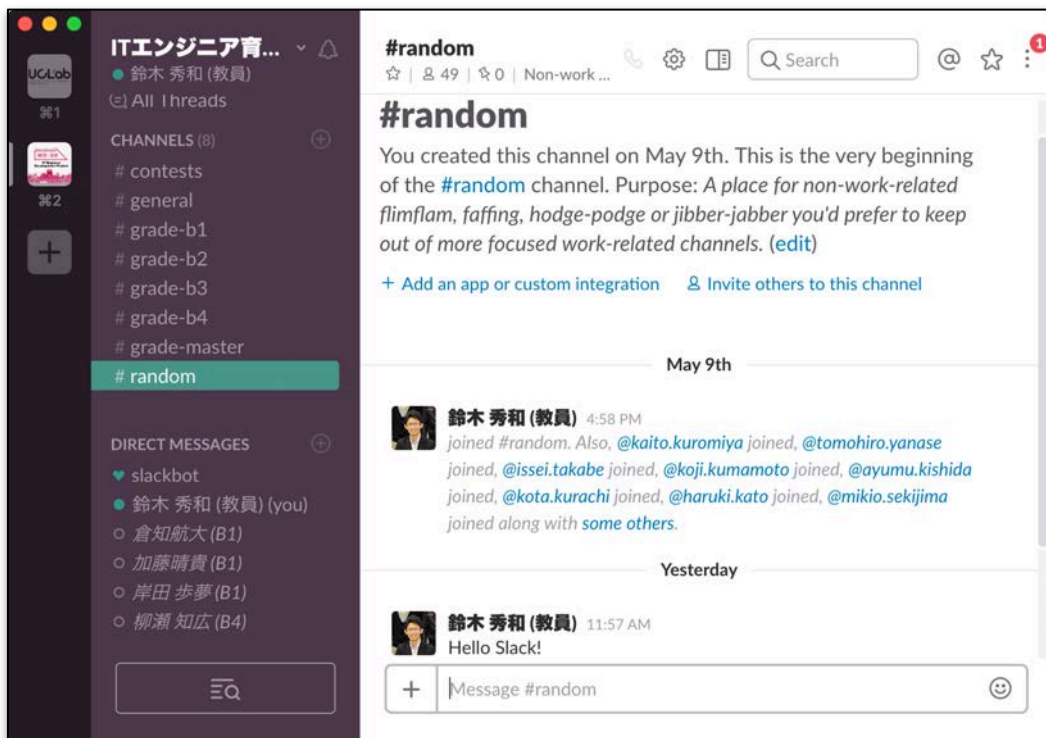
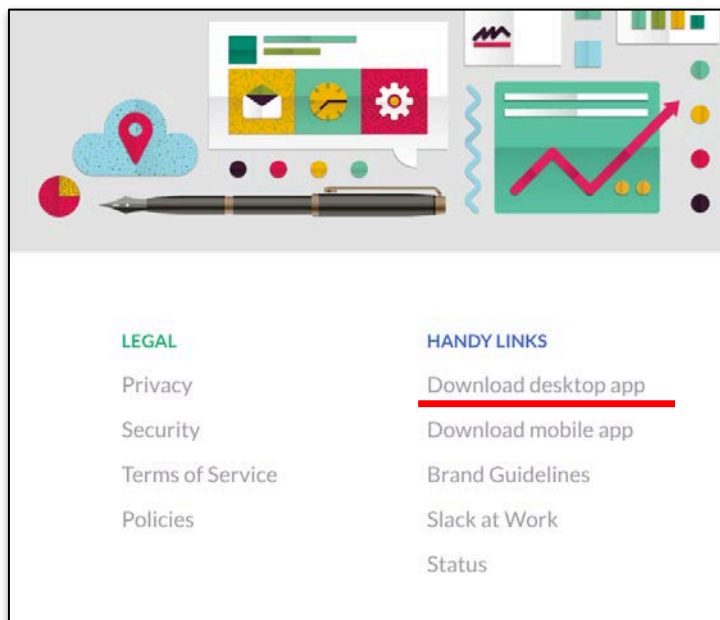
- <https://slack.com> にアクセスしてサインイン

The image illustrates the steps to sign in to Slack via a web browser:

- Access the Slack homepage (<https://slack.com>). The "Sign in" button is highlighted with a red arrow.
- On the "Sign in to your team" page, enter the team's Slack URL (e.g., `rjms26.slack.com`). The "Continue" button is highlighted with a red arrow. A callout box indicates: チーム名を入力 (Enter team name).
- On the "Sign in to ITエンジニア育成プロジェクト" page, enter your email address (e.g., `hsuzuki@meijo-u.ac.jp`) and password. The "Sign in" button is highlighted with a red arrow. A callout box indicates: 大学Gmailアドレスとパスワードを入力 (Enter university Gmail address and password).
- After successful sign-in, the Slack workspace interface is shown, including the channel list and the #general channel.

デスクトップアプリケーションでSlackを利用する

- Slackのサイトからアプリケーションインストーラをダウンロードしてインストール



PC・Macで作業するときにはデスクトップアプリの方が何かと便利のため、インストールすることをお勧めします

WebブラウザでTrelloを利用する

- <https://trello.com> にアクセスしてサインイン

The process is shown in four stages:

- Homepage:** The Trello website is displayed. A red arrow points to the **ログイン** (Login) button.
- Login Form:** The login page is shown. A red arrow points to the **Googleアカウントでログインする** (Login with Google account) button.
- Account Selection:** A screen titled "アカウントの選択" (Account selection) is shown. A red arrow points to the account **鈴木秀和** (Hidekazu Suzuki) with email **hsuzuki@ccalumni.meijo-u.ac.jp**.
- Dashboard:** The Trello dashboard is shown. A red callout box contains the text: **大学Gmailアカウントを選択 (表示されていない場合は別のアカウントを使用を選択)** (Select university Gmail account (if not displayed, select use another account)).